

回 覧 平成31年2月1日（三股町）代表 ☎ 52-1111

.
.

◎ 読んだらすぐ隣へ回しましょう



- | 【分類】 | 【No.】 | 【内容】 |
|-----------|-------|---|
| ＜募 集＞ | 表紙 | ◆町役場 選挙事務の臨時（パート）職員を募集します |
| | 1 | ◆「カフェセミナー」の受講者を募集します |
| | | ◆「6次産業化チャレンジセミナー」の受講者を募集します |
| ＜お知らせ＞ | 2 | ◆「三股町史」の予約を受け付けています |
| | | ◆全国瞬時警報システム（Jアラート）の第4回 全国一斉情報伝達試験を実施します |
| ＜保健と福祉＞ | 3 | ◆平成30年度の風しん抗体検査を行います |
| （一般） | 4 | ◆2月22日（金）は「三股町総ぐるみ献血参加運動」の日です |
| | | ◆福祉に関する「ワンストップ相談会」を開催します |
| ＜保健と福祉＞ | 5 | ◆児童厚生員・放課後児童支援員を募集します |
| （子ども） | | |
| ＜農林畜産業関連＞ | 5 | ◆平成31年度 農業講座「ぼんちアグリスクール」受講生を募集します |
| | 6 | ◆屋外で鳥を飼育している人は、高病原性鳥インフルエンザを予防しましょう |
| ＜相 談＞ | 6 | ◆町福祉・消費生活相談センターでは相談を受け付けています |
| | 7 | ◆「おもちゃ病院三股」を開設します |
| | | ◆「ふれあい福祉相談」を実施しています |

募 集

◆ 町役場 選挙事務の臨時（パート）職員を募集します

町役場の臨時職員を募集します。希望する人は、市販の履歴書（A4判）に必要事項を記入して、総務課 職員係まで提出してください。

■雇用期間＝ 2月15日（金）～3月31日（日）
※契約更新の可能性あり

■勤務時間＝ 午前10時～午後4時（休憩時間1時間）
※ただし、3月30日（土）・3月31日（日）は、
午前8時30分～午後8時30分までの勤務となります。

■休 日＝ 土曜、日曜、祝日
※ただし3月30日・31日は勤務日になります。

■雇用条件＝ 次の①～③の条件を満たす人
①パソコン入力ができること
②時間外勤務が可能なこと
③土曜、日曜に勤務可能なこと（期間中2日間）

■業務内容＝ 選挙事務補助

■提出場所＝ 総務課 職員係（2階 ⑦番窓口）

※定員に達し次第、募集終了とさせていただきますので、
あらかじめご了承ください。

※お問い合わせは、
総務課 職員係（2階 ⑦番窓口）
☎：52-1113（直通）
☎：52-1111（内線2241番）
にお願いします。



◆「カフェセミナー」の受講者を募集します

町地域雇用創造協議会では、喫茶店などのカフェで働きたい、カフェ開業に興味のある人向けのセミナーを開催します。地域の人に愛されるカフェづくりに取り組んでいるカフェ経営者から、経験談をもとにした、自分らしいお店の作り方、またカフェで働くためのノウハウが学べるセミナーです。

■**セミナー名** = 「カフェセミナー ～カフェオーナーが教える！
わたらしいカフェのはじめ方～」

■**日程表** = 次の日程で、講義・実習などを行います。

	日付	内容	会場
1回目	2月22日(金) 午後7時～9時	【先輩から学ぶ】 カフェ起業の心構え トークセッション 講師：一平グループ(九州パンケーキ) 代表 村岡 浩司さん ゲスト：株式会社日南油津応援団 代表 黒田 泰裕さん	町まち・ひと・しごと 情報交流センター「あつまい」
2回目	2月26日(火) 午後1時～4時	【資金調達・事業計画の立て方】 講師：宮崎銀行 三股支店	町まち・ひと・しごと 情報交流センター「あつまい」
		【カフェ運営・カフェメニューについて】 講師：恋史郎コーヒー 経営者 田中 友太さん	
3回目	3月5日(火) 午前10時～ 午後4時	【農家カフェ体験】※貸切バスで送迎 ・採れたて野菜のいろどりサラダづくり ・魅せるワンプレートランチ盛り付け体験 ・ランチ実食 講師：Sachi Café(サチカフェ) 経営者 中武 海咲さん	宮崎市田野町 Sachi Café(サチカフェ)
		【コーヒー専門店体験】※貸切バスで送迎 おいしいコーヒーの淹れ方講座 講師：恋史郎コーヒー 経営者 田中 友太さん	宮崎市橋通東 恋史郎コーヒー

■**受講料** = 無料(ただし、3日目の調理体験の材料費1,000円は自己負担)

■**対象者** = カフェ開業に興味のある人、カフェ、飲食店で働きたい人

■**定員** = 10人(申し込み多数の場合は、申込書の内容を参考に選考します。)

■**申込締切** = 2月18日(月)

※お申し込み・お問い合わせは、

町地域雇用創造協議会 ☎：51-5320 にお願ひします。

または、同協議会の公式サイトからも申し込みできます。

「三股町地域雇用創造協議会」で検索→「セミナー申込」からお願ひします。

◆「6次産業化チャレンジセミナー」の受講者を募集します

「自家栽培した野菜や果物を有効利用したい」、「自家製野菜をブランド化したい」、「野菜や果物を日持ちのいい加工食品にして、安定した副収入を得たい」…こんなお悩みはありませんか？

6次産業化に取り組みたい農業関係者や、6次産業化に興味のある人を対象にした、売れる商品の作り方を学ぶセミナーです。

■**日程** =

	日付	内容	会場
1日目	3月7日(木) 午前10時～ 午後4時	食品の基礎知識	町まち・ひと・しごと 情報交流センター「あつまい」
2日目	3月8日(金) 午前9時～ 午後4時	食品加工関連技術の視察(貸切バス利用) ・宮崎県食品開発センター ・(株)ドライアップジャパン	宮崎県食品開発センター、(株)ドライアップ ジャパン
3日目	3月18日(月) 午前10時～ 午後4時	商品の作り方と販売実践	町まち・ひと・しごと 情報交流センター「あつまい」
4日目	3月20日(水) 午前9時～ 午後4時	オリジナル加工品調理実習	町まち・ひと・しごと 情報交流センター「あつまい」、町中央公民館調理室
5日目	3月27日(水) 午前10時～ 午後4時	新商品アイデアコンテスト	町まち・ひと・しごと 情報交流センター 「あつまい」

■**講師** = フードコーディネーター宮崎代表 管理栄養士 野田 恭子さん

■**対象者** = 6次産業化に取り組みたい農業関係者や、食品の加工技術に興味のある人

■**受講料** = 無料

■**定員** = 8人 ※申し込み多数の場合は、申込書の内容を参考に選考します。

■**申込締切** = 2月28日(木)

※お申し込み・お問い合わせは、

町地域雇用創造協議会 ☎：51-5320 にお願ひします。

または、同協議会の公式サイトからも申し込みいただけます。

「三股町地域雇用創造協議会」で検索→「セミナー申込」よりお願ひします。

お知らせ

◆「三股町史」の予約を受け付けています

町では、町制施行70周年を記念して、「三股町史」の編さんに取り組んでおり、現在予約受付を行っております。

今回の町史は、上巻（原始・古代～近世）・下巻（近代～現代）の2冊組みです。販売価格は上下巻セットで6,000円（税込）ですが、3月31日（日）までにお申し込みの場合に限り、町制施行70周年記念特別価格として5,000円（税込）で販売します。

ぜひ、この機会にお買い求めください。

※原則として代金は商品と引き換えでお支払いいただきます。着払いでの郵送を希望する人は、申込書に必要事項をご記入いただくか、申し込みの時に担当職員へお伝え下さい。

※申込書は町役場の受付、町中央公民館、町立文化会館、町立図書館で配布しているほか、町の公式サイトからもダウンロードできます。また、ファクス、E-mailでの申し込みも可能です。



※お申し込み・お問い合わせは、

町教育委員会 教育課 生涯学習係

☎：52-9311（直通）にお願いします。

E-mail：syogak-k@town.mimata.lg.jp

予約受付のみ、町立文化会館・町立図書館でも行っております。

◆全国瞬時警報システム（Jアラート）の第4回 全国一斉情報伝達試験を実施します

国が実施する全国瞬時警報システム（通称：Jアラート）の第4回 全国一斉情報伝達訓練に合わせて、本町でも情報伝達試験を実施します。町内各所に設置している防災行政用無線のスピーカーから、次の日程で音声が一斉に流れます。ご理解とご協力をお願いします。

■日 時 = 2月20日（水）午前11時ごろ

■試験方法 = 防災行政無線（広報塔）を使用します。

■放送内容 = コールサイン（1回鳴らします）
⇒「これは、Jアラートのテストです」（3回鳴らします）
⇒下りチャイム（1回鳴らします）

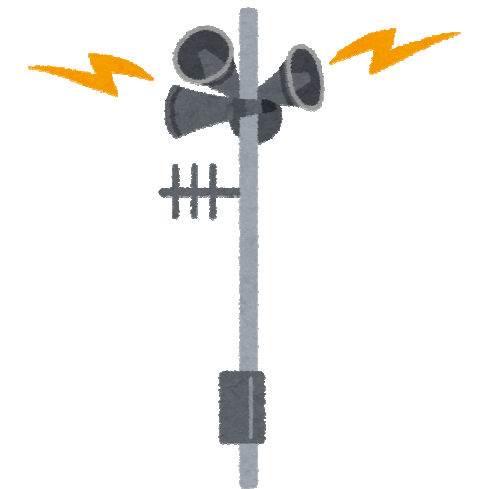
※全国瞬時警報システム（Jアラート）は、国が人工衛星を使い、町の防災行政無線を直接起動させて、緊急事態の情報をお知らせするシステムです。

※災害発生や気象状況によっては、情報伝達試験を中止する場合があります。中止する場合は、防災行政用無線でお知らせします。

※お問い合わせは、

総務課 危機管理係（2階 ⑦番窓口）

☎：52-1110（直通）にお願いします。



◆平成30年度の風しん抗体検査を行います

免疫力が不十分な女性が、妊娠初期(妊娠20週ごろまで)に、風しんに感染すると、出生児が先天性風しん症候群(目や心臓、耳に障害が発生すること)になる可能性があるため、注意が必要です。

抗体検査の結果、抗体価が低かった場合はワクチン接種(有料)を受けましょう。※妊娠中の予防接種はできません。

■対象者＝

- ①県民で妊娠を希望する女性とその配偶者または同居するパートナー(※)
- ②抗体価が低い妊婦の配偶者または同居するパートナー(※)

※婚姻の届け出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある人も対象になります。

ただし、次の人は対象外です。

上の①、②のうち、

- ・過去に抗体検査(妊婦健康診査を含む)を受けた人
- ・予防接種を2回受けた人
- ・風しんにかかった人

■実施医療機＝ 都城市・町内の協力医療機関は右ページの協力医療機関一覧でご確認ください。(県内の協力医療機関は県庁の公式サイトでご確認ください)

■実施期間＝ 3月31日(日)まで

■検査費用＝ 無料

■受検方法＝ 事前に医療機関へ問い合わせを行い、住所、氏名を確認できるもの(健康保険証や免許証など)を準備して受診してください。
※対象者②の人は、妊婦の母子健康手帳も提示してください。

■検査結果＝ 抗体検査を受けた協力医療機関でご確認ください。

■その他＝ 抗体検査の結果によっては、医師から任意で予防接種を受けるように勧められる場合があります。

予防接種費用は全額自己負担です(助成はありません)。

※お問い合わせは、

県健康増進課感染症対策室 ☎：0985-44-2620

都城保健所 ☎：23-4504

にお願いします。

	医療機関名	電話番号		医療機関名	電話番号
1	坂田医院	51-2003	25	瀬ノ口医院	25-5155
2	たけしたこども医院	51-0005	26	武田産婦人科医院	22-0336
3	田中隆内科	52-0301	27	伊達クリニック	36-7088
4	とまり内科外科胃腸科医院	52-1135	28	富田医院	23-4586
5	長倉医院	52-2109	29	西浦病院	25-1119
6	あきと内科胃腸科	46-5500	30	野辺医院	22-0153
7	有馬医院	23-2610	31	はしぐち小児科	24-5500
8	飯田病院	22-0563	32	はまだクリニック	45-2266
9	いそいち産婦人科医院	22-4585	33	早水公園クリニック	36-6117
10	鶴木循環器内科医院	26-0008	34	原田医院	26-3330
11	宇宿医院	25-9031	35	ふくしまクリニック	46-5001
12	おおくぼクリニック	26-1500	36	マドコロ外科医院	22-0138
13	大岐医院	57-2025	37	丸田病院	23-7060
14	大橋クリニック	37-0539	38	政所医院	58-2171
15	仮屋医院	36-0521	39	三嶋内科	24-7171
16	仮屋外科胃腸科医院	25-7712	40	都北鮫島クリニック	38-6060
17	北原医院	22-4133	41	宮永病院	22-2015
18	共立医院	22-0213	42	柳田クリニック	22-4862
19	坂元医院	22-0360	43	山内小児科医院	22-0048
20	三州病院	22-0230	44	山路医院	64-3133
21	志々目医院	57-2004	45	ゆうクリニック	46-6100
22	すみクリニック 内科・循環器内科・小児科	36-7701	46	藤元総合病院附属 総合検診センター	22-7017
23	すみ産婦人科医院	23-1152	47	よしかわクリニック	23-9384
24	隅病院	62-1100			

※三股町・都城市以外の医療機関は県庁の公式サイトでご確認ください。

風しん抗体が低かった人は、麻しん(はしか)対策も兼ねてMR【麻しん(はしか)風しん混合ワクチン】の接種をおすすめします。

風しん同様、麻しん(はしか)も感染力が強い感染症です。

空気・飛沫(くしゃみなど)・接触により感染し、免疫のない人が感染すると、ほぼ100%発病します。医療が発達した現代でも麻しん(はしか)の特効薬はありません。日本では、麻しん(はしか)の排除状態にあることがWHOにより認定されていますが、海外ではまだ麻しん(はしか)が流行している国が多く、流行地への渡航後に国内で発症している例もみられますので、海外への旅行の際にも注意が必要です。

◆ 2月22日(金)は「三股町総ぐるみ献血参加運動」の日です

「三股町総ぐるみ献血参加運動」とは、町内の全ての皆さんに献血の協力を呼び掛ける運動です。県、各市町村や推進団体、血液センターが連携して、一年を通して県内で実施しています。安全な血液製剤の安定した供給のために、皆さんの献血へのご協力をお願いします。

期 日	2月22日(金)
時 間	午前9時30分～午後4時 (休憩 正午～午後1時30分)
場 所	町役場 (1階ロビーで受け付けをした後、献血車内で行います)

※当日の状況によって、やむを得ず予定時間が変更となる場合があります。

※400ミリアリ献血にご協力いただいた人には、「みまたんスイーツ(未定)」をプレゼントします。

※検査後、希望する人には血液型(Rh±を含む)や、健康管理の目安となる検査数値を通知しています。健康管理にお役立てください。

《400ミリアリ献血にご協力ください》

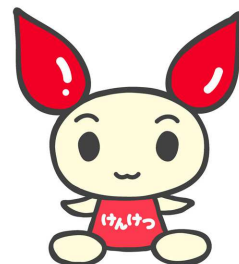
- ・男性17～69歳、女性18～69歳
- ・体重50キログラム以上の体調の良い人など
- ・ただし、65歳以上の人は60～64歳までに献血経験がある人に限られます。※その他、当日の問診で献血できないと判断する場合があります。

<お礼>

11月11日(日)の「三股町ふるさとまつり会場」で、献血にご協力いただいた人数は次のとおりです。ありがとうございました。

献血の申し込みをした人	79人
400ミリアリ献血した人	73人
200ミリアリ献血した人(高校生)	0人
献血ができなかった人(比重不足など)	6人

骨髄バンクのドナー登録会を献血と同時に実施します。



※お問い合わせは、町健康管理センター
☎：52-8481 にお願ひします。

◆ 福祉に関する「ワンストップ相談会」を開催します

3月の自殺対策強化月間に合わせて、法律・経済・こころ・福祉などに関する相談窓口を設け、県民の皆さんの悩みや相談に専門機関の相談員が対応する「ワンストップ相談会」を開催します。ぜひご参加ください。

- 日 時＝ 3月2日(土)
午前10時30分～午後4時(受付終了：午後3時30分)
- 場 所＝ ハローワークプラザ宮崎(宮崎市大塚台西1丁目1-39)
- 対 象＝ 県内在住の人
- 料 金＝ 無料
- 申し込み＝ 事前の申し込みは不要です。
- 専門機関一覧＝ 宮崎弁護士会
宮崎県司法書士会
宮崎県看護協会
宮崎県臨床心理士会
宮崎県精神保健福祉士協会
宮崎県自殺防止センター
宮崎公共職業安定所(ハローワーク宮崎)



※お問い合わせは、
宮崎県福祉保健課 地域福祉保健・自殺対策担当
☎：0985-26-7075 にお願ひします。

保健と福祉（子ども）

◆ 児童厚生員・放課後児童支援員を募集します

町では、新年度から児童館・児童クラブで働く人を募集しています。
希望する人は、履歴書を福祉課 児童福祉係まで提出してください。

■ 仕事内容＝

- ・遊びや生活指導を行う。
- ・児童の出欠などの状況確認や見守りを行い、必要に応じて関係機関・保護者との連携を行う。
- ・児童の安全に注意し、児童に事故があったときは、早くに救護を行い、必要に応じて関係機関・保護者に連絡する。
- ・施設、備品管理や事務処理などを行う。

■ 勤務内容＝

勤務時間	月曜～金曜	午後2時～6時 (小学校行事などで早出勤あり)
	土曜日・夏休み 春休み・冬休み	午前8時～午後6時 (早出・遅出あり、休憩1時間)
休日	週休2日(日曜および交代で1日) 祝日・お盆(8月13～15日)・12月29日～1月3日	
募集人員	1人	
給与	お問い合わせください	
期間	4月1日～2020年3月31日(契約更新有り)	

■ 勤務地＝町内の児童館・児童クラブ

- #### ■ 応募条件＝
- ①子どもの指導ができる人。
 - ②年齢は問いませんが、子どもと一緒に遊ぶ体力がある人。

※お申し込み・お問い合わせは、
福祉課 児童福祉係(1階 ⑥番窓口)
☎：52-9060 にお願ひします。

農林畜産業関連

◆ 平成31年度 農業講座「ぼんちアグリスクール」の受講生を募集します

J A都城では、農業の基礎知識の習得を目指す「平成31年度 ぼんちアグリスクール」の受講生を募集します。「家庭菜園で野菜を作っているが、うまくできない」「自分で作った野菜を直売所などで販売してみたい」など、農業に興味がある人は、ぜひご参加ください。

<募集要項>

■ 募集人員＝10人程度

※ただし都城・北諸地区管内に住んでいる人を優先します。

■ 講座内容＝座学、実習(甘藷・里芋)・農家研修、家庭実習(野菜の苗を配布します)などを通じて学びます。

■ 受講料＝4,000円(傷害共済掛金、野菜苗代、資料代などに充当します)

■ 応募方法＝官製ハガキ、または、最寄りのJ A窓口にある申込用紙に次の事項を記入してご応募ください。

- (ア) 住所 (イ) 氏名(ふりがな) (ウ) 生年月日 (エ) 性別
(オ) 電話番号 (カ) 職業 (キ) 応募申込の動機など
(ク) 野菜を作っている畑の面積(野菜を作っていない人は未記入で構いません)

※個人情報本講座のみで使用し、他の目的には使用しません。

■ 申し込み先＝〒885-0004

都城市都北町5708 都城地域農業振興センター

■ 募集期間＝3月8日(金)まで ※当日消印有効

■ その他＝応募多数の場合は抽選で決定します。

※新規受講生(過去、講座を受講していない人)を優先します。

<講座概要>

■ 期間＝4月～10月の平日(基本水曜日)に座学・実習・農家研修など全12回程度開催予定。

※諸事情により講座内容・日時等が変更となる場合があります。

■ 時間＝座学のとき…午後1時30分～(2時間程度)

実習のとき…午後9時30分～(2～3時間程度)

■ 場所＝J A都城都北事業所、北諸県農業改良普及センター、実習圃場、農家圃場

■ 開講式＝4月上旬

※開講式の日時、講座内容の詳細などは、後日ご案内します。

※お問い合わせ先は、J A都城 営農企画室 地域営農振興課

〒885-0004 都城市都北町5708 都城地域農業振興センター

☎：38-6693、ファクス：38-6692 にお願ひします。

◆屋外で鳥を飼育している人は、 高病原性鳥インフルエンザを予防しましょう

現在日本では、高病原性鳥インフルエンザは発生していませんが、アジアのみならずヨーロッパの国々では発生が継続して確認されています。

本病のウイルスは、渡り鳥などの野鳥によって国内に持ち込まれる可能性が高く、その侵入ルートは複数存在すると指摘されています。

依然として、ウイルスが侵入する恐れがありますので、渡り鳥の本格的な飛来シーズンに病気の発生を防止するために、次のことに気を付けて鳥を飼いましょう。

◎餌箱や水飲み場に、野鳥を近づけないようにしましょう！

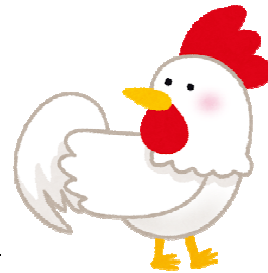
- ・ 餌箱や水飲み場は、飼育小屋の中に置く。
- ・ 野鳥の嫌いな光を反射する「コンパクトディスク（CD）」などを飼育小屋の周りに付ける。
- ・ 飼育小屋の金網などの隙間や破れを防ぐ。

◎飼育小屋に出入りする時は、長靴の洗浄・消毒をしましょう。

◎飼育小屋やその周辺を清潔に保ちましょう。

◎鳥の世話をした後は、手洗い・うがいをしましょう。

※消毒薬が必要な人には、畜産振興係で配布しています。



お願い

- 今、飼育している鳥は、動物愛護の観点から責任を持って飼いましょう。
※鳥を捨てる（放置する）と、法律により罰せられる場合があります。
- 鳥に異常（続けて死亡した、首が曲がってきたなど）があるときは、次の対応をお願いします。
 - ① すぐに家畜保健衛生所に連絡する。
 - ② 飼育小屋から鳥や卵などを出さない。
- 死亡した野鳥を発見した場合は、県農林振興局まで連絡してください。
- ニワトリ、ウズラ、アヒル、キジ、ダチョウ、ホロホロ鳥、七面鳥などを飼育している人は、畜産振興課係までお知らせください。

※お問い合わせは、

農業振興課 畜産振興係（3階 ⑫番窓口） ☎：52-9088（直通）

都城家畜保健衛生所 ☎：62-5151

北諸県農林振興局 ☎：23-4523 にお願ひします。

相 談

◆ 町福祉・消費生活相談センターでは相談を受け付けています

町福祉・消費生活相談センターでは消費生活のトラブルなど、さまざまな相談を受け付けています。

次のような内容でお困りのことがありましたら、ぜひご相談ください。

■相談内容＝

<消費生活に関する相談>

- ・ 借金（多重債務）や訪問販売
- ・ 商品やサービスの契約解除
- ・ 架空請求詐欺
- ・ インターネットでの消費者取引

<福祉に関する相談>

- ・ 心や体の健康
- ・ 人間関係の悩み（職場・学校・家庭など）
- ・ 女性相談
- ・ DV被害相談

■相談日＝ 月曜～金曜（祝日・年末年始を除く）

■時 間＝ 午前9時～正午、午後1時～4時



※お問い合わせは、

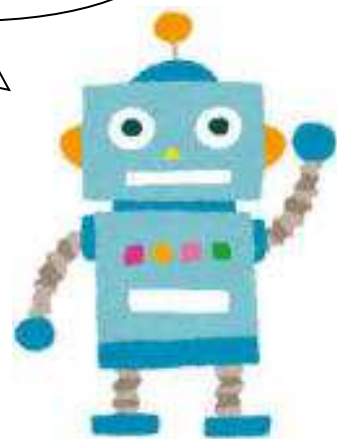
町福祉・消費生活相談センター ☎：52-0999 にお願ひします。

◆「おもちゃ病院三股」を開設します

期 日	2月16日(土) 毎月第3土曜日
時 間	開 院=午後1時～5時ごろ ※受け付けは午後3時までをお願いします。
場 所	町総合福祉センター「元気の杜」
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃ病院三股は、おもちゃを無償で修理します（一部、材料費などが掛かることがあります）。ただし、破損がひどい物、欠品がある物は、修理できない場合があります。現物を見て判断しますので、ご了承ください。 ・コンセントにつないで作動させる電化製品・コンピューター製品、人を傷つける恐れがある物、水に浮く物（浮輪・ボートなど）は修理対象外です。

使わなくなったおもちゃをご提供ください

「おもちゃ病院」では、壊れたおもちゃを無償で修理していますが、修理に使う部品を購入しなければならないこともあります。使わなくなったおもちゃ、壊れたおもちゃからも、部品を取ることができますので、おもちゃを修理するために、ご協力をお願いします♪



※お問い合わせは、代表：横山健一 ☎：51-0241 または、
増田親忠 携帯：090-1926-8783 をお願いします。

◆「ふれあい福祉相談」を実施しています

町社会福祉協議会では、生活上のあらゆる問題について、相談を受け付けています。
また、電話での相談も行います。

- 相談日： 毎週月曜・水曜・金曜日
- 時 間： 午前9時～午後5時
- 場 所： 町総合福祉センター「元気の杜」



※お問い合わせは、町社会福祉協議会
☎：52-1246 をお願いします。